警察署協議会議事録

協議会名	令和6年第3回宮城県岩沼警察署協議会
開催日時	令和6年11月1日（金） 午後2時00分から 午後3時30分まで
開催場所	宮城県岩沼警察署道場
出席者等	<p>1 協議会委員 出席委員～千葉玲子会長、木村將昭副会長、小林薫委員 板橋肇子委員、山口美和委員、小野寿昭委員 高橋佳代子委員、引地信佳委員</p> <p>2 警察署側 署長、副署長、会計課長、警務課長、留置管理課長 生活安全課長（以下「生安課長」と表記）地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長</p>
議事概要	別紙のとおり
備考	

備考 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、添付すること。

議 事 概 要	<p>1 開会 警察署協議会委員 9 名中 8 名の出席により本協議会の成立を確認</p> <p>2 報告事項 (1) 令和 6 年度警察署協議会代表者会議出席結果報告 千葉会長から、令和 6 年度警察署協議会代表者会議の出席結果報告がなされた。 (2) 管内治安情勢 署長から令和 6 年 1 月から 9 月末日までにおける刑法認知件数や交通事故発生状況等の治安情勢について説明がなされた。 (3) 前回の警察署協議会において委員から提言を受けた対応結果報告</p> <p>3 協議事項 交通課長から、「速度取締り指針と違法駐車活動方針」について説明の上、諮問がなされた。 【委 員】 速度取締り指針に関する重点路線への掲示並びに市広報誌及び町内会回覧板への掲載の可否について回答願う。 【交通課長】 速度取締り指針は半年に 1 回、地区と路線の見直しを図っており、掲示板設置等は予算面から困難であるが、その他広報は市や町内会等の協力を得て実施していく。</p> <p>4 意見・要望等 【委 員】 警察車両のイベント参加について、要請の基準を教示願う。 【警務課長】 展示用としての警察車両は配備されていないことから、警察車両の展示は、原則として交通安全や防犯に関するイベントを対象としており、その他のイベントに関しても集客数等を勘案して、その可否を判断している。 【署 長】 特に白バイは、以前は各署に配置されていたことから、各種イベントにおいて展示することはあったが、現在、警察署に配備されていない上、台数自体、以前と比較し減少していることから、各署で開催されている交通安全の行事にも参加していない状況にある。 【委 員】 警察官の負担軽減の観点から、A I やロボット等の活用について回答願う。 【警務課長】 法律により警察の責務と定められている犯罪捜査や交通取締り等について、A I やロボットが担うのは難しいが、県警でも運転免許更新事務等の行政窓口において、受付機を導入するなど徐々に I T 化を進めているので、パトロールに当たる人員の増強が見込まれる。 【委 員】 運転者全体に占める高齢運転者の交通違反及び交通事故の割合について回答願う。 【交通課長】 令和 6 年 9 月現在の当署管内における高齢者が原因となる人身事故の件数は 45 件であり、前年同期比で 7 件の増加となり、過去 5 年間の傾向を見ると、30 件から 40 件の間で増減を繰り返しており、横ばいの状態となっている。岩沼 【委 員】 警察署における自転車運転者のスマートフォンの使用及</p>
---------	---

び同酒飲み運転者に対する取組について回答願う。

【交通課長】 当署では、自転車事故抑止のため、交通事故に直結する信号無視等の危険違反の取締りを行っており、法改正後は自転車の「酒気帯び運転」や「ながらスマホ運転」についても取締りを強化していく。

【委員】 救命胴衣の配備状況を含めた岩沼警察署における水害時の対応等について回答願う。

【警備課長】 当署において管理している救命胴衣は、現場で活動するのに当たり必要な数量を備えている。

水害対応については、自治体の公表するハザードマップを精査し、それを踏まえた必要な災害警備訓練も行っているほか、東日本大震災後に採用された警察官が年々増えている状況から、署員に対する震災の風化防止教養を行っている。

【委員】 救命胴衣は、パトカーにも備えているのか。

【警備課長】 救命胴衣は、パトカーにも常備している。

【委員】 山形県警では、パトカーに救命胴衣を備えていなかったために殉職事案が発生した。宮城県警では本部に要請すれば、必要な災害警備用の備品を調達してくれるのか。

【署長】 宮城県警は東日本大震災を経ているので、他県警と比較し、災害警備関係の装備品は充実していると感じており、経年により更新が必要な備品は、本部に要請し配備している。

【委員】 昨今、多発している強盗事件に対する自分の身を守る方策について教示願う。

【生安課長】 日頃から自宅に多額の現金を保管しないことや在宅時であっても自宅に施錠し、来訪者には不用意に玄関ドアを開けないなどの行動を心掛けることが肝要である。

【委員】 防犯のためには警察官の警戒活動が重要であるが、警察署では24時間、警戒活動を実施しているのか。

【生安課長】 事件事故の発生状況に応じ、昼夜分かたず警戒活動を実施している。

【委員】 宮城県警は、全国でも一人当たりの警察官の負担率が高いと聞いているが、パトカーの台数等は足りているのか。

【署長】 当署管内では、多くの事件事故が発生しており、パトカーの台数等が十分であるとはいえないが、可能な限り全署体制で対応しているので、問題はないと認識している。

【委員】 防犯上、防犯カメラの設置以外にも有効な手段があれば教示願う。

【生安課長】 センサーライトを設置したり、踏むと音がする砂利などを敷いたりするのが有効な手段と考えられる。

【委員】 警察署では、市民ラジオ活用した広報を行っているのか。

【警務課長】 当署では、月単位でエフエム名取とエフエム岩沼での放送を行っている。

5 次回の開催予定

令和7年第1回の警察署協議会は、令和7年2月の開催を予定している。